

# さとやま通信

sa to ya ma つう しん

<Vol.9>

## 「里山の維持再生ゾーン」の実現に向けて

～市民協働による持続可能なまちづくりのモデルケースとして～

### 山城の国最大の中世城郭 鹿背山城跡へ行こう

木津の文化財と緑を守る会 URL <http://kizu1978.info>

開発が中止となった、学研木津北地区に、城跡があることをご存じですか。

この城の名称は、鹿背山城といいます。

鹿背山城は、一般的に知られているような天守閣を持つ城とは異なり、山の尾根に築かれた中世の山城(やまじろ)です。

この山城の整備をしているのが、木津の文化財と緑を守る会です。

この会には7つの研究部会があり、その一つ「鹿背山城何でも城う(知ろう)会」が様々な活動をおこなっています。

活動内容としては、城主や防御施設の変遷研究のほか、竹の伐採や下草の刈り取り、ルート案内板や防御施設案内板の設置などをはじめ、市民に対する城の講演会やフィールドワークにも取り組み、この城跡の素晴らしさを伝える活動をしています。

また、鹿背山城周辺には、万葉集に詠われた草花が多くあり、これらの草花が育つ環境も会の活動により守られています。



鹿背山城跡から木津川を望む



防御施設 豎掘の保全

#### ○2011年にはNHKにも取り上げられました

『体感・実感! にっぽんの名城』という番組で、姫路城・熊本城・名古屋城・大坂城・仙台城・上田城・松代城・小谷城といった日本の有名な城と共に、「縄張り図を読む」をテーマに紹介されました。

#### ○2012年には模型を作成しました

鹿背山城の全体イメージを分かりやすく説明するため、1/625の模型を作成しました。現在は山城郷土資料館(ふるさとミュージアム山城)で展示をおこなっています。



模型

### ▼「鹿背山なんでも知ろう」講座に参加しませんか

鹿背山城を歴史的・地域的・城郭史的な面から考える講演会と、城跡の見学や整備を体験してより深く中世の城を知るための連続講座です。

#### 第1回 講演会(必修)

テーマ 鹿背山城の防御施設と大和を支配した鹿背山城主  
と き 1月20日(日)午前10時～正午(開場 午前9時30分)  
ところ 東部交流会館  
講 師 岩井照芳(木津の文化財と緑を守る会 会長)

#### 第2回 鹿背山城見学会(必修)

鹿背山城の全域を木津の文化財と緑を守る会会員の案内で見学します。  
と き 2月10日(日)午前10時～午後3時30分  
集 合 JR木津駅西口 きのつバス停留所前 午前10時  
その他 保険に加入しています。

#### 第3回 鹿背山城の整備(選択)

鹿背山城内の整備を木津の文化財と緑を守る会会員と一緒にこなします。(女性には軽作業があります)  
と き 3月3日(日)午前9時30分～午後3時  
集 合 鹿背山西念寺 午前9時30分  
その他 自由参加になります。道具は主催者で準備します。

対 象 第1回・2回に必ず参加できる方  
・第2回は山城を歩きますので自信のある方のみ参加ください。

料 金 無料(交通費および講座詳細の案内郵送料100円は自己負担)

定 員 50人

申込 1月12日までにホームページ又はFaxで、郵便番号・住所・氏名・年齢・電話(Fax)番号、第3回(選択)の出欠を記入して次のところへ。  
木津の文化財と緑を守る会  
URL <http://kizu1978.info> Fax71-8131

主 催 木津の文化財と緑を守る会